

# 接着・接合技術コンソーシアム

近年、自動車や航空機の軽量化のために炭素繊維複合材料(CFRP)や軽量金属合金が用いられており、それら異種材料の接合には接着(構造接着技術)が適しています。海外の接着技術に関する研究機関としてフラウンホーファIFAMなどがありますが、我が国ではこのような取り組みで大きく遅れを取っている現状があります。そのため、国際競争力強化と、接着剤に関わる多岐にわたる技術開発の統合を見据えた接着拠点の整備を行う目的で、2015年に「接着・界面現象研究ラボ」を産総研に設置しました。さらに、産学官の分野の垣根を超えた連携構築の場として、2016年10月1日に本コンソーシアムを設立しました。

## 本コンソーシアムの主な事業

接着・接合技術に関する①情報の収集及び会員間での共有、②講演会、見学、ワークショップの開催等による情報提供・技術交流、③共同研究立案、④広報・啓蒙活動(展示会出展、ニュースレターの配信)、⑤国際標準化、⑥接着拠点の整備



## お問い合わせ

国立研究開発法人 産業技術総合研究所  
材料・化学領域 ナノ材料研究部門  
産総研コンソーシアム  
接着・接合技術コンソーシアム事務局  
〒305-8565  
茨城県つくば市東1-1-1 つくば中央第5  
電話:029-861-4437  
Eメール: [airl-consortium-ml@aist.go.jp](mailto:airl-consortium-ml@aist.go.jp)